

フードパントリー事業

せいかつおうえんパック

『生活応援便』の実施について

こどもの夏休み期間の欠食の防止や食費の増加による家計への負担を軽減するため、市内のひとり親世帯や就学援助世帯等の子育て世帯で食にお困りの方へ、市民・企業等のみなさまから提供いただいた食品等を無償で配付するフードパントリー事業を実施します。

- 配付日時：8月1日(土)から順次宅配便にて発送
- 対象者：市内在住の18歳以下の子どもと同居している、下記のいずれかに該当する世帯（※生活保護世帯は対象外）
 - ・ひとり親家庭等医療費受給世帯
 - ・児童扶養手当世帯
 - ・就学援助認定世帯
 - ・令和8年度住民税非課税世帯（世帯全員）
- 配付数：1世帯1セットを300セット※1世帯1回限り
- 内容：お米、レトルト食品、生活用品等を詰め合わせたものをセットにし、宅配便にて無償配付します。
- 申込：6月10日(水)～6月30日(火)までに申込フォームまたは社協窓口にて受付
- 詰合せ作業：一般社団法人埼玉県建設業協会児玉支部の皆さま（市内建設業等にお勤めの社員の皆さま）に、地域貢献活動の一環として、生活応援便の詰合せ作業にボランティアとしてご協力いただく予定となっています。
- 作業日時：7月30日(木)午前9時から
- 作業場所：本庄ガスECO はにぽんプラザ多目的ホール
- その他：この事業に活用する食料等を大募集します。また、この事業は、市民などからの寄附と赤い羽根共同募金を活用して実施します。



○申込フォーム：



【昨年度の様子と詰め合わせの一例】

問合せ先

○本件記事に関すること 本庄市社会福祉協議会 担当：山口・倉林 電話：0495(24)2755

ほんじょうつながりプロジェクト
せい かつ おう えん パック

生活応援便

フード
パントリー

～社協は市民のパートナー。困った時はお互い様です～

今年も昨年度に
引き続き、米を
10キロご用意！

フードパントリーとは、市民や企業等のみなさまからご提供いただいた食品などを、経済的事情などで食にお困りの方へ無償で提供することをいいます。本庄市社会福祉協議会では、下記の子育て世帯を対象に、食生活を応援する「生活応援便」事業を実施します。是非お申し込みください。



お届けします！
・米10キロ
・食品
・生活用品など
段ボール1箱

対象 市内在住の18歳以下の子どもと同居している、下記のいずれかに該当する世帯

- ・ひとり親家庭等医療費受給世帯
- ・児童扶養手当受給世帯
- ・就学援助認定世帯
- ・令和8年度住民税非課税世帯（世帯全員）

※申込時に左記を証明する書類の確認を行います。
※下記の世帯は対象外となります。
・生活保護世帯
・申し込み時及び受け取り時に本庄市に住所がない世帯


配送内容 主に以下の内容を詰め合わせて配送する予定です。

- ・米10キロ
- ・レトルト食品や缶詰などの常温保存できる食品
- ・文房具などの生活用品

提供数 300セット (300世帯分)


申込 6月10日(水)～6月30日(火)までに右記コードまたは社協窓口にて受付

- ・申し込みは、1世帯1回限りです。重複の申し込みはできません。
- ・応募者多数の場合は抽選となります。
- ・この事業は、ご協力いただきました多くの寄附者の善意により実施するものです。申し込み内容に虚偽のないようお願いいたします。



配送までの流れ 8月1日(土)から順次、配送業者を通じてご自宅へお届けします！

- ・詰め合わせの内容についてのご要望はお受けできません。あらかじめご了承ください。



*お預かりした個人情報は、この事業の利用目的以外には使用いたしません。安心してお申し込みください。



この事業は、寄附品のほか、赤い羽根共同募金も活用して実施します。

～問い合わせ先～

本庄市社会福祉協議会
TEL: 0495-24-2755 / FAX: 0495-21-5516
Email: foodbank@honjo-shakyo.or.jp





みんなのやさしさで
おなかとこころをいっぱい

「何かできるかも」
という気持ちで支援の第一歩です
ご寄附がこどもたちの
今と未来を守ります

生活応援便事業を応援してください！

対象となるこどもの夏休み期間の欠食の防止や食費の増加による家計への負担を軽減するための事業です。本庄市に住むこどもたちに食事と笑顔を届けるために、あなたの力を貸してください！

この活動が続けるために、ご支援をお願いします

①食料品をご寄附いただく方法

食料品を直接お持ちください

インスタント・レトルト食品／缶詰／
調味料／穀類(お米・小麦粉など)／お菓子／
乾麺・パスタ／飲料などの未開封のもの

◆ご寄附いただけない食料品◆

賞味期限の記載がないもの／賞味期限が2か月以内のもの／開封済みのもの／品質表示がないもの／手作りのもの

受付時間 平日8時30分から17時15分まで

②寄附金でご支援いただく方法

方法① 現金を直接お持ちください

方法② 銀行振込みをお願いいたします

埼玉りそな銀行／本庄支店

□座種類／普通 □座番号／0055207

□座名義

社会福祉法人本庄市社会福祉協議会

右記コードより
お申込みください。



私たちは、地域社会を良くするために、制度の狭間となる課題解決に挑戦し続ける団体です。

生活応援便事業でのこれまでの活動実績

支援を行った
世帯数 **1,000**
世帯以上

支援を行った
こどもの人数

2,000
人以上

配送してきた
食料品等の総量

19.76
トン以上

【お問い合わせ先】

社会福祉法人本庄市社会福祉協議会

住所:本庄市銀座1-1-1

TEL: 0495-24-2755 / FAX: 0495-21-5516

Email: foodbank@honjo-shakyo.or.jp



生活応援便の仕組み

Step.01



ご家庭や企業から
食品をお預かりします

Step.02



私たちが仕分けて
配送します

Step.03



生活にお困りの
支援を必要としている方へ

本庄市社会福祉協議会へ寄せられた当事業の主な感想・メッセージ

•物価高騰、息子の不登校による職種の選択の自由のなさから、年々生活費が厳しくなっています。そんな中、たくさんの物資をいただけて、大変助かりました。これだけあれば数日、食費に困らないかなと考えた時に、本当に命を救われたと思いました。心から感謝いたします。

•生活が苦しい。お金の心配が頭から離れず不眠症。夏休みは食費が本当に大変で、心も体もボロボロでした。今回、生活応援便でたくさんのものが届いて、本当にありがたいと思いました。支えてくれる方がいるのだと感じ、胸が熱くなり涙が溢れました。

•届きました。これで明日も生きられます。ありがとうございます。

•物価高の影響ですべて生活に余裕が無い状況です。毎日苦しいので、とても助かりました。継続して配布いただくと助かります。

•今年離婚しました。見守ってくれる人が母親以外でもいる事に心強さを感じました。皆様の善意のおかげで、不安のない夏休みを過ごしました。感謝しています。

•物価が高騰していてちゃんとした食事がとれていませんでした。ご支援ありがとうございました。とても助かりました。いつかは支援をできる側になる様に日々頑張っていきたいです。

**本庄市社会福祉協議会は、
生活にお困りの人や子どもたちを
一人でも多く救うために、活動します。
子ども達の喜ぶ活動を一緒に支えていた
だけの方を募集しております。**

